

11月のおすめ本

11月23日は 勤労感謝の日

絵本の中で いろいろな仕事に 出会ってみよう！



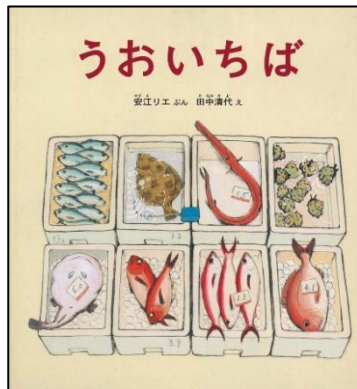
『ぼくはうんてんし』

くさの たき / 作、間瀬 なおかた / 絵
金の星社 E/マ 2013年発行

やま 山のふもとのちい 小さな町。この町のま ちのデパートにはふる 古いバスが
かざ 飾られています。しゅんぱん ま 順番待ちのなが れつ 長い列に並んで、やっとじぶん が
うんてん し 運転士になれるばん き が来た、たくみくん。けれど、き がつくと
し 知らない山道を実際に運転していて…。

『うおいちば』

やすえ 安江 リエ / ぶん、たなか きよ 田中 清代 / え
ふくいんかんしょてん 福音館書店 E/タ 2016年発行



きよの家族は、おじいちゃんもおとうさんも
おかあさんも魚市場で働いています。

きょうは、魚市場に連れて行ってもらうやくそく ひです。

あさはや 朝早くから魚市場に向かうと、そこには日本中から

ほれい 保冷トラックで運ばれて来た魚がいっぱい！

『はりねずみのおいしゃさん』

ふくざわ ゆみこ / 作
せかいぶんかしや 世界文化社 E/7 2018年発行



もり 森の病院には、うけつけ 受付のはくちょうさんとちい 小さな

はりねずみの先生がいます。のど いた 喉を痛めた熊の子どもや、

か ぜ 風邪をひいたオオカミさんなど、さまざまな動物がやって
きます。

とき 時には、はりねずみ先生 自ら患者さんのもとへ行くことも
あって…。